

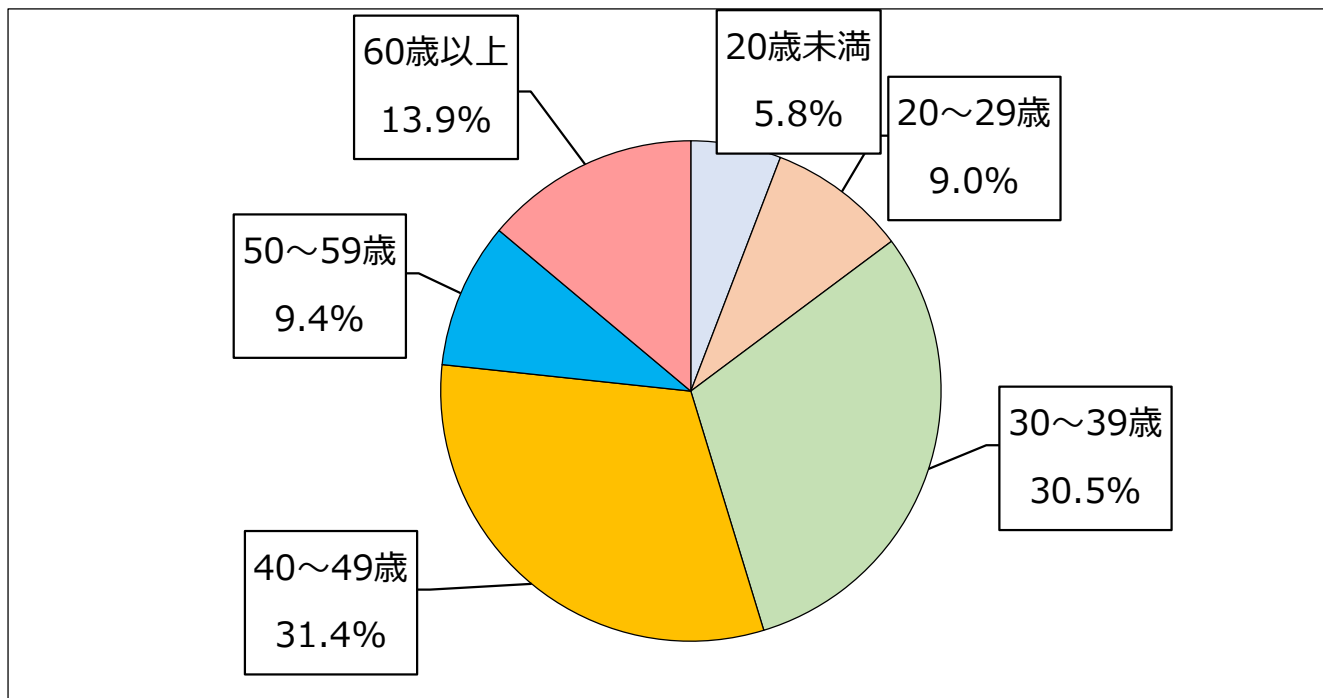
第20回食育推進全国大会

ブース出展アンケート結果

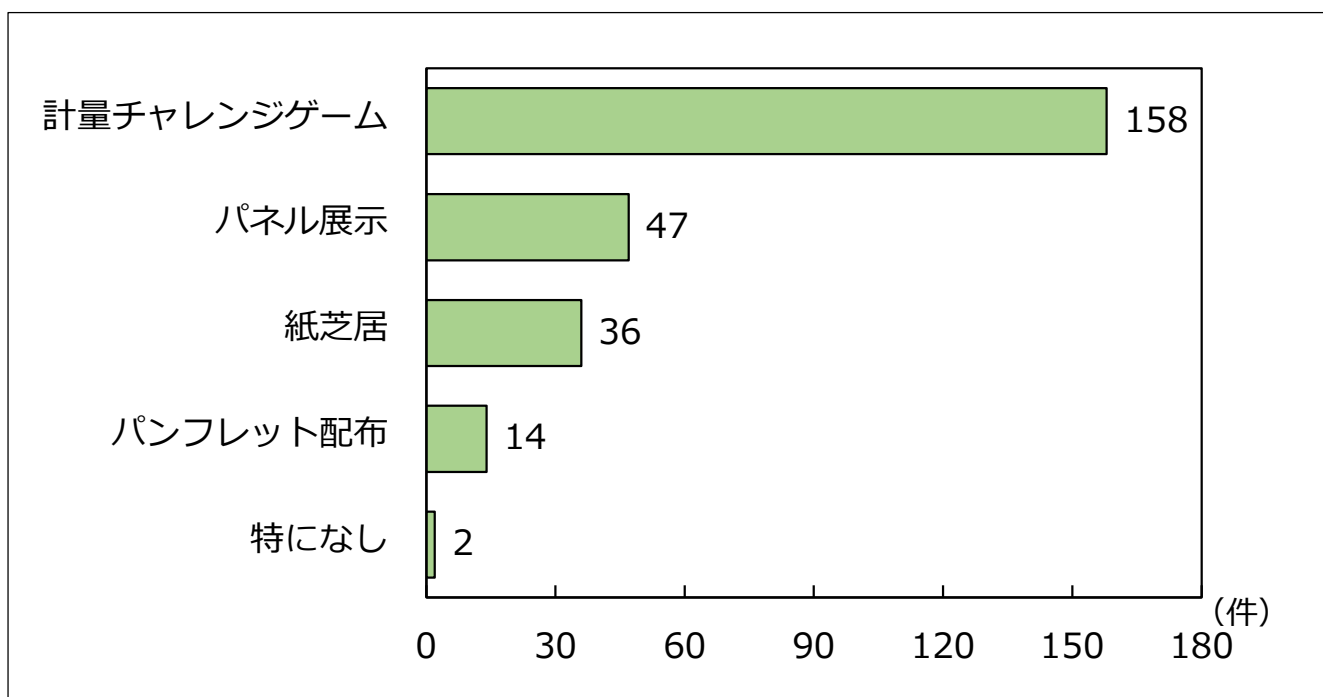
開催日時：令和7年6月7日（土）～7日（日）

1. 来場者の年齢区分

回答数223人

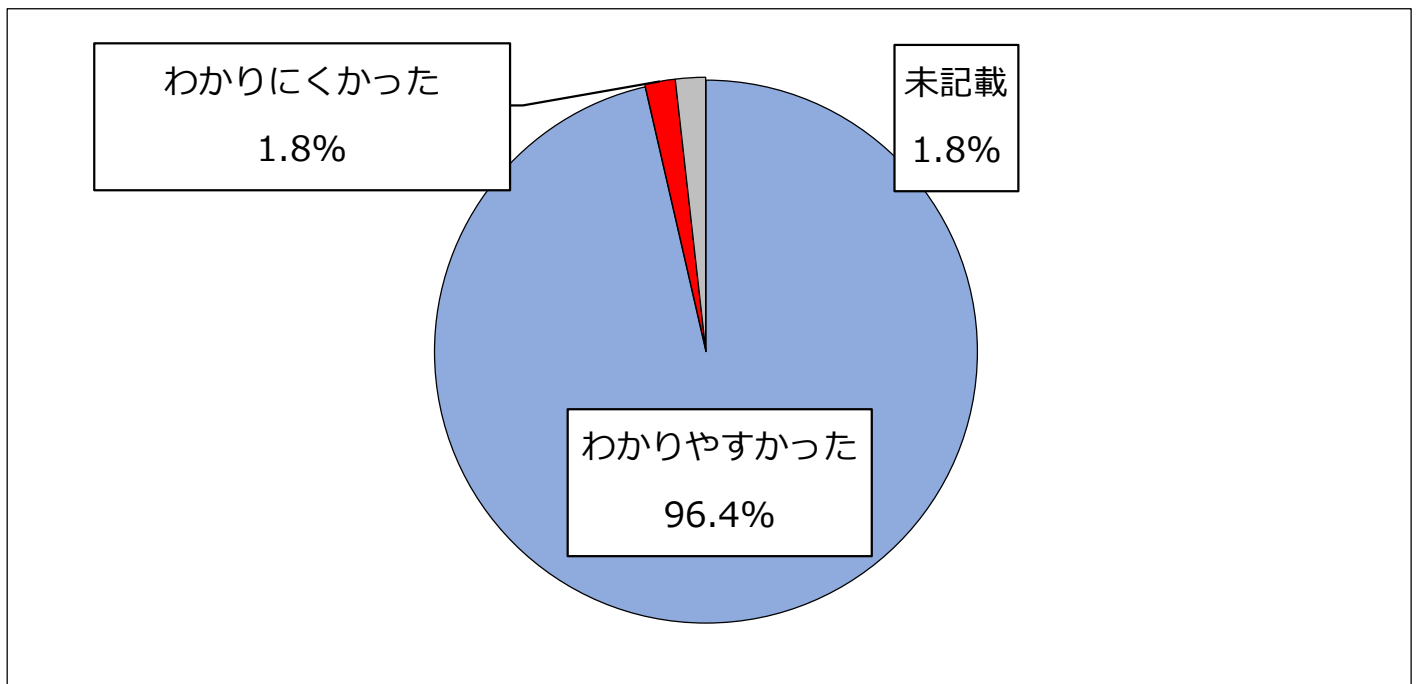


2. 良かった展示内容（複数回答）



3. 展示内容のわかりやすさについて

回答数223人



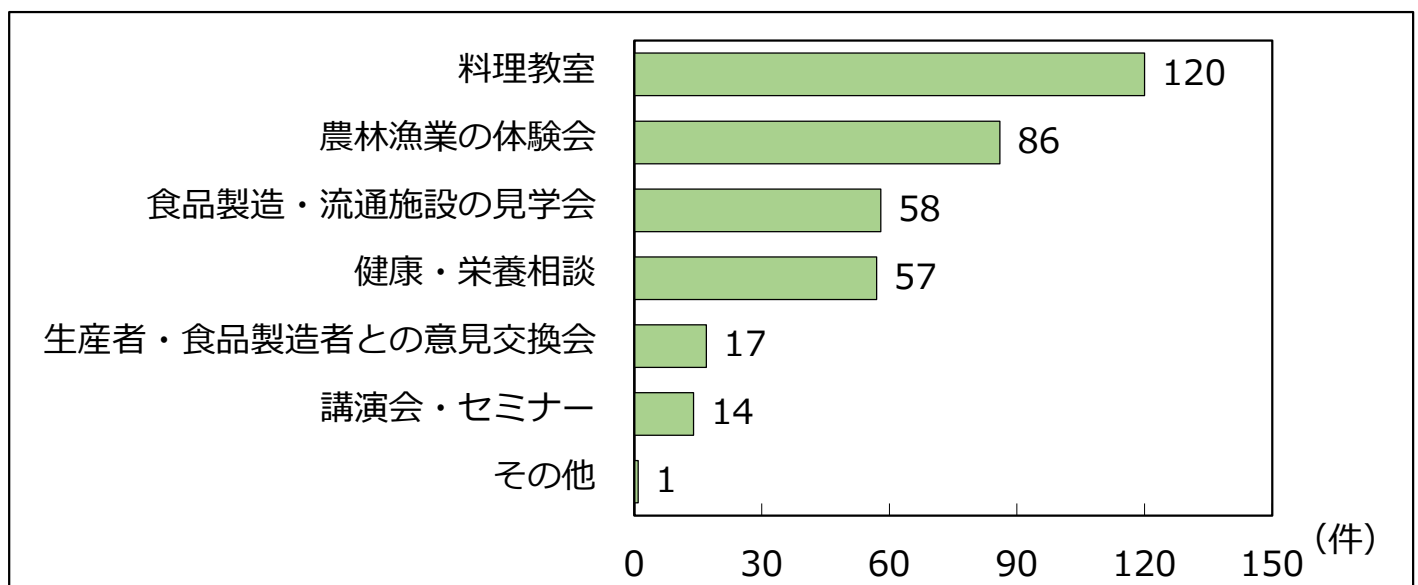
➤ わかりやすかった理由（自由回答）

- ・図やイラストがあり、文字も大きく内容が見やすかった。
- ・解説が丁寧だった。
- ・紙芝居がこどもにもわかりやすかった
- ・計量チャレンジゲームを通して食品ロスを学べた。

➤ わかりにくかった理由（自由回答）

- ・字が小さかった。
- ・机がありパネルが見えにくかった。

4. 参加してみたい食育イベント（複数回答）



5. ブースに関するご意見、ご感想

- 1日に捨てられている食べ物の量をリアルに体感できたのは良かった。
- 食品ロスの多さに驚き、残さず食べようと思った。
- フードバンクという言葉聞く機会が多いが、活動している団体は少ない印象を受けた。今後、もっと広がってほしいと思った。
- フードバンクについて初めて知った。こどもたちが紙芝居やクイズに夢中になっている姿が素敵だった。
- こどもが嬉しそうにしている、私も嬉しかった。
- 紙芝居がとても良かった。こども食堂や食品ロスについての展示もわかりやすく、とても良かった。
- たかが103gであるが、食品ロスに気をつけようと思った。
- 食品ロスの量を意識するきっかけになった。
- 紙芝居が懐かしくて良かった。こどもたちも喜んでいて、良いと思った。
- 食育に関する読み聞かせに小さいこどもたちが釘付けになっていて驚いた。保護者の方々も絵本を通してこどもたちに様々な学びの可能性を感じたのではないかと思った。おしゃべりくまさんの紙芝居が良かった。
- フードロスや食べ物の大切さについて、こどもたちがいろいろな活動を通じて学べるのは良いことだと感じた。多くの人に知ってもらいたいと思った。
- 紙芝居にどのこどもも目を釘付けにしている光景が素敵だった。こどもたちの未来のためにも、こうした教育体験は必要だと思った。
- 食品ロスのことをもっと学んでみようと思った。
- 計量チャレンジゲームは難しかったが、楽しかった。
- 展示を見て、食品ロスを意識し、減らしていこうと思った。